

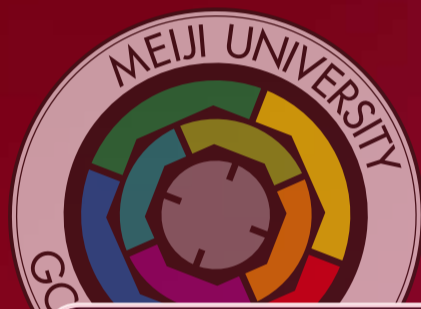


第12回現象数理談話会

# GCOE Colloquium

2010年7月23日(金) 16:30 - 18:00

明治大学 生田校舎 第二校舎 A館 4階 401 教室



## 量子酔歩奇譚

今野紀雄 KONNO Norio (横浜国立大学)

量子ウォークはランダムウォークの量子版として、量子コンピュータ周辺などから、2000年頃より様々な分野の研究者によって本格的に研究され始めたモデルである。量子ウォークはランダムウォークに比べて、拡散しやすい性質を持つ一方で、ある場合には、出発点に留まるような局在化も起こる。何故このような奇妙な挙動をとりえるのかについて、数学的に解明されつつある話題を中心に紹介したい。

参考文献：

- [1] Salvador E. Venegas-Andraca (2008), Quantum Walks for Computer Scientists, Morgan and Claypool.
- [2] Norio Konno (2008), Quantum Walks, Lecture Notes in Mathematics, Vol.1954, pp.309-452, Springer-Verlag.
- [3] 今野紀雄 (2008), 量子ウォークの数理, 産業図書.

参加自由です。皆様のお越しをお待ちしております。

明治大学生田校舎へのアクセス：

小田急線「生田駅」から徒歩10分又は「向ヶ丘遊園」駅北口から「明治大学正門前」行きバスで終点下車

詳しくは、[http://www.meiji.ac.jp/koho/campus\\_guide/](http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/) をご覧ください。



明治大学グローバルCOEプログラム  
「現象数学の形成と発展」 拠点リーダー：三村昌泰  
<http://gcoe.mims.meiji.ac.jp/> ※更新情報をRSS配信しています。

問い合わせ先：明治大学教学企画部グローバルCOE推進事務室  
Email: [gcoe@mics.meiji.ac.jp](mailto:gcoe@mics.meiji.ac.jp)